

コミュニティ講座

取り組みの概要

市内全小学校区に組織されている「生涯学習推進委員会」が中心となって、地域の関係団体等と連携を取りながら、地域センターや学校等で講座を開催しています。

協働の きっかけ

生涯学習推進委員会は、一生を通じて豊かな人間形成をはかる生涯学習の観点に立ち、住みよいコミュニティづくりを目指し、地域における生涯学習活動を自主的に推進することを目的に創設されました。
『地域から発想する生涯学習』を合言葉に、市民の積極的なボランティア参加によって自主的に運営され、地域や生活の様々な課題を中心に学習することで、自己啓発とコミュニティづくりをすすめます。

生涯学習文化課



生涯学習推進委員会 (小学校地区で組織)

広く情報収集を行い、広く情報発信することができる

強み

住民との距離が近いため、行政や自らが提供する学習機会や学習情報を周知することができる

- ・活動謝礼の交付
- ・ホームページやSNSによる周知
- ・チラシ作成等の生涯学習活動の補助

役割

- ・学びや交流の機会をつくる提供者
- ・住民の学習活動を指導していく指導者
- ・社会教育行政と地域住民とのパイプ役

協働の 成果

生涯学習推進委員会が行う自主的な取り組みに対して助言・支援等を行うことにより、団体等の自律性や活動基盤を強化するとともに、帯広市における社会教育活動の促進を図ることで、地域に根ざした特色あるコミュニティ講座などの生涯学習活動展開され、安定した住みよい地域社会の形成に寄与しています。また、帯広市PTA連合会や子どもの居場所づくりなどといった地域の社会教育関係団体との連携した講座により、世代間交流事業の推進も図られています。

協働のポイント

人材の確保・育成、地域の他団体と連携・協働した講座を企画・運営していくこと

講座の企画立案



講座の案内周知

講座の実施

- 推進委員：講座の企画立案、PR活動
- 町内会：PR活動
- 市民：講座への参加
- 行政：PR活動、講師謝金負担



例：下の句かるた大会

まちづくりへの意識の高揚